



TANAKEN REPORT

2019年3月期 株主通信

2018年4月1日 >>> 2019年3月31日



証券コード：1450

企業理念

「子供たちに何が残せるか」を常に考え、
明日のために、今日出来ることを実行し
社業を通じて人にやさしい環境づくりに貢献します。

経営理念

TANAKENは、「思いやり・信頼・感謝」というキーワードを
経営理念として大切にします。

思いやり

TANAKENは、環境への思いやり・お客様への思いやり・地域への思いやり・社員及び家族への思いやりを大切にします。

信頼

TANAKENは、技術への信頼・会社への信頼・社員への信頼を基に、お客様からの揺るぎない信頼と評価を得る事を目指します。

感謝

TANAKENは、お客様への感謝・家族、仲間への感謝・仕事への感謝を胸に刻み、社会の発展に貢献します。

トップメッセージ



この度、田中建設工業株式会社は2018年12月18日に東京証券取引所JASDAQスタンダード市場へ上場いたしました。これもひとえに、当社のお客様をはじめ、お取引先様、株主様並びに全てのステークホルダーの皆様のご支援、ご高配の賜物であり、心より御礼申し上げます。

当社は、1982年2月設立以来、建築構造物の解体工事並びにそれに付随する各種工事の施工監理を行っております。「解体事業は環境ビジネスの一環」と捉え、当社環境方針の下、「子供たちに何が残せるか」を常に考え、明日のために、今日出来ることを実行し社業を通じて人にやさしい環境づくりに貢献します。”を企業理念としており、また、「思いやり」、「信頼」、「感謝」というキーワードを経営理念として、業務を行ってまいりました。

2016年11月に中期計画TANAKEN2020を策定し、設立35年の節目を迎えた当社の次ステージへのステップアップを目指すことといたしました。

2020年の東京オリンピックに向けての建設投資の高まり、東日本大震災後の防災意識の高まり、戦後の建築構造物の維持更新時代の到来等、解体市場は今後拡大傾向が続くものと思われまます。この環境下で安定的に業容の拡大を図るべく競争力の強化、経営全般にわたる一層の効率化を推進し、経営基盤の更なる強化を図ってまいります。また、役職員一同、解体工事を通じて「都市再生の先陣を担う」という気概をもって業務に邁進してまいり所存であります。

株主・投資家の皆様におかれましては、当社の成長をご支援、ご期待いただけますよう、今後とも、宜しく御願ひ申し上げます。



代表取締役社長
うねざわ
采澤 和義



(注) 当社は2018年8月29日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。2018年3月期については分割前の実際の配当金の額を記載しております。

解体のエキスパートとして
“現場のみえる化”で安心・安全をお届けします。

》》 解体事業の仕組み



1 現地調査

解体工事には、周辺地域への影響を含む調査が必要です。現場周辺の環境を綿密に調査・検討したうえで、環境への影響が最も少ない工法を選択し解体工事にとります。

2 施工計画策定

綿密な現地調査・既存図面をもとに施工計画書を作成し、安全・安心・コンプライアンス重視の解体施工計画を策定いたします。また、騒音・振動の発生を極力抑える工法を検討し計画を行います。

3 各種届出

法令・条例等に基づき、諸官庁への届出・許可申請を行います。

4 アスベスト除去

綿密な現地調査後、建物内にアスベスト含有物が発見された場合、法令・条例に基づき先行除去いたします。

5 PCB汚染機器解体

お客様のPCB汚染機器^(注)を確実に処理するためのさまざまなサービスを提供いたします。また、大型サイズのため通常の運搬・処理が困難な機器も、当社では現地解体しスムーズな処理を行っています。

6 内装解体

建物内部に造作してある天井材・壁材・床材・設備等の解体を行います。また、環境に配慮し、各品目別に仕分けし、適正に処理いたします。

7 仮設工事

防音加工が施された養生パネルを足場外部に貼り付け、建物を覆いかぶせることで騒音の発生・粉塵の飛散を抑えます。

8 上屋解体

建物解体は、近隣住民への明確で丁寧な工事内容の説明を行い、円滑な解体工事を目指します。解体工事によって発生した産業廃棄物は各種法令・条例に基づき適正な処理を行います。

9 山留工事

山留工事とは、地下工事の際に周辺地盤が崩れないように周りの地盤を固める工事です。地下工事では欠かせない重要な工事です。

当社の特徴及び強み

長年にわたる建築構造物の解体工事を通じて得られた経験と、その間に蓄積したノウハウやアイデアを基に、現況調査、工法の提案、設計、施工計画、外注・資機材手配、施工監理、安全管理、原価管理、資金管理、行政対応、近隣対応等の業務全般を提供しております。また、建物構造物解体工事に関連する土木工事、山留工事、基礎解体工事、杭抜き工事等の施工監理も行ってまいります。その他、工事に伴い発生する、アスベスト、PCB、ダイオキシン等の有害汚染物質の除去、地下水の浄化、土壌改良等に関しましても、豊富な経験を有しており、関連法令・法規を遵守した、コスト・工期・安全性に優れた、さまざまな解体工事を提案・提供しております。



10 基礎解体

建物を支えていた基礎部分の解体を行います。計画書に基づき周辺に影響が生じないように、慎重且つ丁寧な施工を行います。

11 杭抜き工事

建物を支えていた杭の引き抜き工事を行います。杭抜き工事着手前に発注者と綿密な協議を重ね、周辺地盤に影響がないよう工法の検討・策定を行い施工します。

(注) PCB汚染機器: PCB(Poly Chlorinated Biphenyl: ポリ塩化ビフェニルの略称で、旧式の電気機器に絶縁油等として使用された毒性の高い化学物質)の含有等により汚染された機器

実績のご紹介

ホテルオークラ 東京

完工年月日	2016.10.18
場所	東京都
工事内容	解体
建物種別	ホテル
受注形態	下請

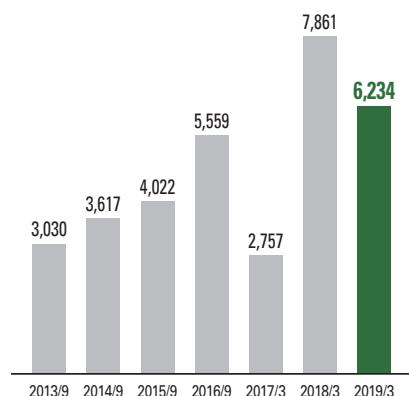


—当社が長年にわたり積上げてきた実績をご評価いただき、都内屈指の歴史と伝統のある大型物件の解体を承りました。構造の特殊な物件であり、手壊しの工法を一部取り入れる必要がある等、難易度が高い物件でしたが、より安全に配慮した工事を行い、無事完工いたしております。本件工事の功績を認められ、発注いただいたゼネコン様の指定業者に当社の名を連ねさせていただきますこととなりました。

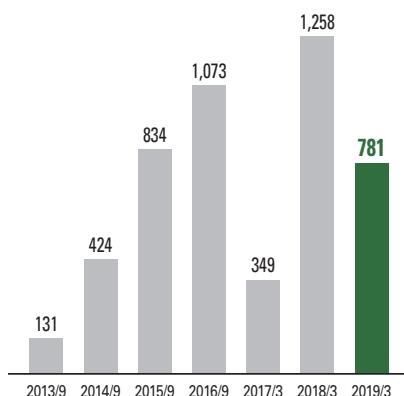
財務ハイライト



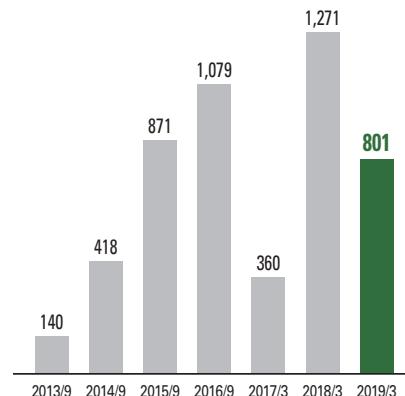
売上高 (百万円)



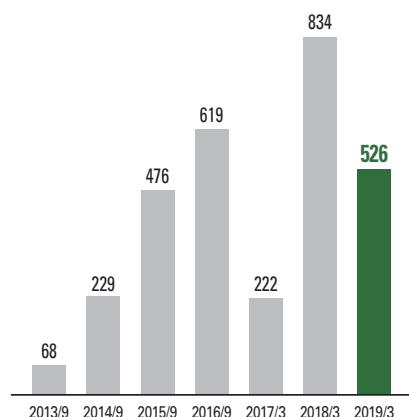
営業利益 (百万円)



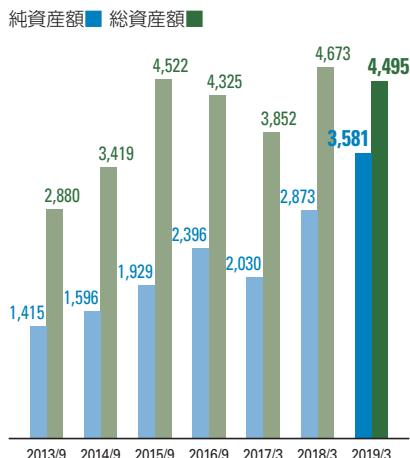
経常利益 (百万円)



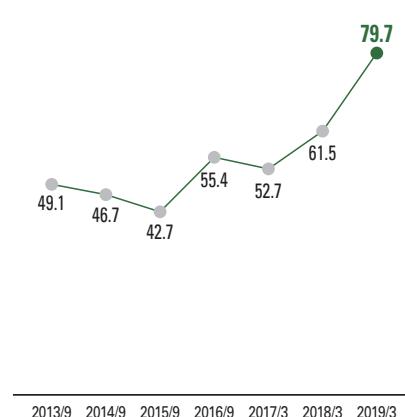
当期純利益 (百万円)



純資産額／総資産額 (百万円)



自己資本比率 (%)



(注1) 2016年12月19日開催の定時株主総会において、決算期を9月30日から3月31日に変更いたしました。従って、2017年3月期は2016年10月1日から2017年3月31日までの6ヵ月間となっております。

(注2) 上記の影響で、2018年3月期への繰越工事が一時的に増加しております。

また、2018年3月期の期首より着工した工事より、進行基準で売上を計上しております。従って、2018年3月期の期首より前に着工した大型工事案件(完成基準)で、2018年3月期に完成・引渡しとなった案件の売上高及び利益につきましては、全額が2018年3月期に計上されております。これらの影響で、2018年3月期の売上・利益が一時的に増加しております。



会社概要

(2019年3月31日現在)

商号 田中建設工業株式会社 (TANAKEN)
 本社 東京都港区新橋4丁目24番11号
 千葉営業所 千葉県松戸市小根本51-9
 電話番号 03-3433-6401
 設立 昭和57年(1982年)2月
 資本金 297,156千円
 大株主 スリーハンドレッドホールディングス株式会社
 (71.0%)

主な営業種目

- ・解体工事の施工並びに施工監理
- ・土木工事の設計、施工並びに施工監理
- ・建築工事及び内外装工事の設計、施工並びに施工監理
- ・とび・土木工事の施工並びに施工監理
- ・建設用資材及び機械の販売・輸出入・リース
- ・産業廃棄物の収集・運搬及び処理業
- ・土地・建物の売買・賃貸・管理及び仲介

上記に付帯する一切の業務

役員

(2019年6月27日現在)

代表取締役社長 采澤 和義
 専務取締役 小池 正晴 管理本部長兼経理部長
 常務取締役 貝原 利明 営業本部長
 取締役 松崎 吉憲 営業本部副本部長兼営業第二部長
 取締役 神澤 繁 営業本部副本部長兼営業第一部長
 取締役 佐怒賀 功 業務本部長兼技術開発部長
 取締役 白石 憲治 施工本部長
 取締役 小網 忠明 社外取締役
 常勤監査役 安田 優 社外監査役
 監査役 中下 壽雄 社外監査役
 監査役 舩屋 年彦 社外監査役

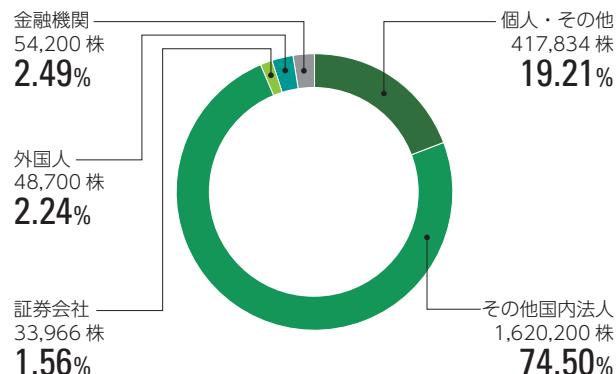
株式の状況

(2019年3月31日現在)

発行可能株式総数 7,680,000株
 発行済株式総数 2,174,900株
 株主数 537名

株主分布

(2019年3月31日現在)



大株主(上位10名)

(2019年3月31日現在)

株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
スリーハンドレッドホールディングス株式会社	1,545	71.0
田中俊昭	55	2.5
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	40	1.8
富士倉庫運輸株式会社	36	1.6
吉岡和利	25	1.1
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	25	1.1
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	24	1.1
田中俊恒	22	1.0
松野洋子	22	1.0
鬼塚麻紀子	22	1.0

WEBサイトのご紹介

当社ウェブサイトでは
株主の皆様向けの情報をはじめ、
企業情報、事業紹介や
最新のニュースをご覧ください。

<https://www.tanaken-1982.co.jp/>



株主情報

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3か月以内
基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の基準日	毎年3月31日／毎年9月30日
1単元の株式数	100株
取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
取次所	三井住友信託銀行株式会社全国各支店
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故 その他やむを得ない事由により電子公告 による公告をすることができない場合 は、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告掲載URLは次のとおりであり ます。 https://www.tanaken-1982.co.jp/

表紙写真について



東京都文京区の春日・後楽園駅前の再開発事業に係る解体
工事で、当社にとって初めての大型再開発案件です。大手
ゼネコン等との指名入札を経て、当該案件のうち、北街区
の解体を受注し、無事完工いたしております。

田中建設工業株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋4丁目24番11号
TEL. 03-3433-6401 FAX. 03-3438-0016

